

日刊 勤労千葉

83, 9. 21

No. 1448

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二七二七〇七

座談会

三塚・ジェット車争 五年間をふりかえって

闘いとった団結なんだ

（司会）

「本部」側が、無差別に家庭にまで入りこんで、「オルグ」を始めたことについては、どうだったですか？

（Hさん・木更津・気運士・四一歳）

支部から奥さん宛に、今回の問題はどいうことなのかについて説明した文書を送ったり、全員の家族を二度に分けて鹿野山に呼んで交流会をもち、討論をしていたので、よく理解されていきました。心配はしていませんでしたね。

（Gさん・勝浦・気運士・四五歳）

役員の家には来なかったんですが、初

分離独立で闘い進んだ勤労千葉の道と 勤労「本部」の転落していった道

（司会）

勤労千葉は、分離独立以降、八一・三三闘争を闘えるまでに成長し今日まで「三塚」反合」路線のもと闘いぬいてきています。一方、今日の勤労「本部」の方はどういう状況になっているのでしょうか。また、勤労千葉が今後、どう闘っていくべきか、等について意見を出し合

ってほしいと思います。

（Aさん・新小岩・機関士・四七歳）

彼らの今の状態は、といえば、例の「ハチ」の絵がかかれたポスターが大宮でひきはがされていきましたよ。政策要求は「職場を守る」と書いてあるけど、「ハチの巣をつつくと刺されるよ」という、をつつくとへビにかまれるよ」という、冬の時代」と総括しているから、「闘うと叩かれるから、闘ってはダメ」という反動的なものなんだよね。

（Dさん・館山・電運士・四一歳）

闘わねばならないのに、闘っている者を、逆に、批難するというのはもう組合ではないですね。今の勤労「本部」のやっていることは、労働者の立場や組合の立場から完全にはずれてしまっていますね。

めは五〜六人、そのうち大量に来て、各交差点に見張りまで立てて（笑）、「家庭オルグ」をやった所もありました。

（Fさん・勝浦・電運士・五〇歳）

あとになってわかったことなただけでも——、銚子にしても佐倉にしても、山田（圭）や土屋（粹）がすでにあのころ東京地本の松崎と裏でつるんでいたから、支部を団結させるためにあの時何やらなかったんだよね。支部の執行部が先頭にたつて、きちんと組合員にオルグをやっていたら、ほとんどの組合員もすっきりして勤労千葉に結集してきていただろうと思う。

（Aさん）

武操は接点。ワッペンをつけているのは、勤労千葉と勤労水戸地本だけです。入浴闘争でも、勤労「本部」は批判ばかりする。ここが一番きかないところですよ。私は見たんです。田端で国労が入浴闘争をやった時、対峙している時、勤労「本部」の乗務員が来たから何やってるのかきくと、一国労のパカ（ママ）がやってんだよ」と言ったんです。私はびっくりしましたよ。

（Fさん）

東京は松崎が牛耳っているけど、東京以外の組合員がよく黙っているなと思うよ。

（Aさん）

動力車新聞は「正直」だと思ふ。これもあれも情勢が厳しいから「やっちゃだめ」と云って、「どこまでおちこんだらいいの、か」という意見もあったが、共通の認識のうえにたつて理解してもらった」というんだね。（笑）昔も今も変ってないよ。私は、勤乗勤改悪を批判した水戸の情報をひろって、「勤労の変質を許さず闘おう」とがんばっている良心的な人もいるんだよ、とみんなに見せてやった。

「確信と団結うち固めた」分離独立の過程



職場破壊・暴力的乱入まとうけた勝浦支部の仲間(左側)の、「本部」オルグ団への怒りは激しかった。(1979年4~5月、勝浦支部)

（本部）

勤労の中でも、これほど眼にあまる右翼的変質、「本部」革マルの反動的な引きまわしに反発し嫌気がさしている部分はどんどん払っています。今年の夏の勤労全国大会でも、全代議員の三分の一に相当する九地本にわたる代議員から、一議案の全面削除・修正」を求める動議が出されています。勤労、国労をとわず、毎日発送されている『日刊勤労千葉』の主張は非常に注目されています。

8・8のパイプライン供用開始を前にして、中曾根が千葉に来て「二期促進」をあおり立て、又、自民党・三塚が千葉局を視察し、管理職を集めて講演し、千葉勤労をかかえて大変だろうががんばってくれ」と激励して帰った。

一方で、完全に当局子飼いの先兵になり切った勤労「本部」革マルが、合理化全面協力Ⅱ勤労千葉組織破壊を目的に当局と手を組んで二百名の千葉局送りこみを画策しているという情勢があります。この構図をしっかりと見すえて、私たちは闘って勝ち進んでいかなければなりません。これからのがいよいよわが勤労千葉の真価が試されるときだといえます。そういう意味で、10・5〜6第八回定期大会は重要な位置をもつといえます。全組合員の力でぜひ成功させたいと思います。（以下、つづく）

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！